

長崎港空NEWS

厳原港 防波堤撤去工事 (令和2年撮影)



・今回紹介する工事

～厳原港防波堤撤去工事～

・長崎港松が枝地区2バース化事業

～令和2年度に新規事業化が認められました～

・トピックス

～赤羽国土交通大臣が長崎港をご視察！～

・フレッシュマン紹介

2020 Summer (創刊号)



対馬

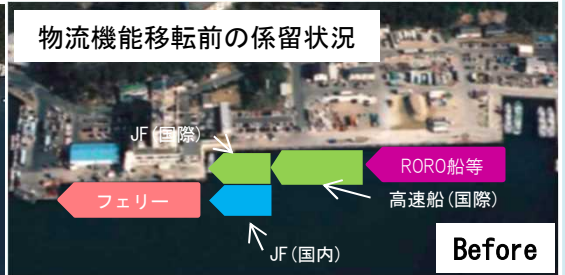


厳原港

今回紹介する工事 ~ 厳原港 防波堤撤去工事 ~

事業目的

現在のターミナルは物流と人流が混在する非効率な運用となっていました。物流と人流を分離するなどターミナルを再編することで、荷役の効率化や乗降客の安全性・利便性の向上を図ります。



工事目的



防波堤を撤去（ケーソン8函分）することで厳原2号岸壁にフェリーを停めることが出来るようになります。

本工事は、防波堤の上部コンクリート、※ケーソンを破碎、撤去する工事です。

令和2年度でケーソン4函を撤去して、外防波堤の撤去工事は完了します。また、対馬市が整備する国内旅客ターミナルが完成予定であり、2号岸壁にフェリーが移転します。

※ケーソン…コンクリート製の大型の箱（フランス語）

受注者との打ち合わせ



工地上困難な点

厳原港には博多との定期航路等、入出港する船舶が多く、工事が運航に影響を与える可能性があったため、船舶の入出港をスムーズに行うための調整が大変だった。

施工方法

砕岩棒で上部コンクリート、ケーソンを破碎した後、※グラブ浚渫船によってケーソン片を回収し、陸揚げ場所へ運搬します。その後※ブレイカーで細かくし、後処理場へと運搬します。



砕岩棒で破碎した後、グラブで回収している状況です。

※グラブ浚渫船…水深を深くするため、海底をさらう作業船
※ブレイカー…コンクリートなどを破碎する作業機械



砕岩棒と、コンクリート片を回収するグラブは作業船のアタッチメントを交換して使用します。



長崎港松が枝地区2[※]バース化事業

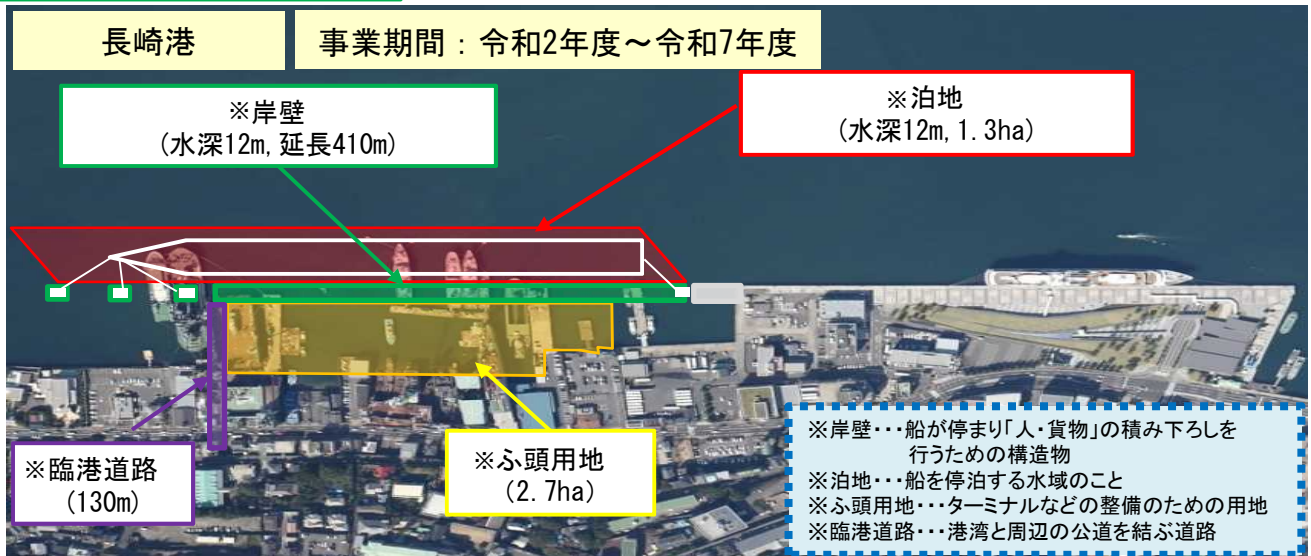
～令和2年度に新規事業化が認められました～

※バース…船舶が入港した後、貨物の積卸等のために着岸する場所

事業の目的

アジアのクルーズ船の受け入れのお断り0「ゼロ」を目指して、長崎港松ヶ枝地区において、バース不足解消のための、大型クルーズ船に対応した新たな岸壁等の整備を行います。

事業の概要



新規事業によって見込まれる効果とは...？

- ①新たな岸壁を整備することで、更なるクルーズ船を受け入れることが可能となり、観光客が増加します。
- ②岸壁などを整備する「みなとづくり」、路面電車の延伸や観光交流機能の強化を図る「まちづくり」が連携することでおもてなしの空間を創出します。
- ③山手エリアでは長崎市が幕末・明治期の洋館を活用した民間等による再開発を行い、港と一体となった周遊ルート of 構築が進められており観光収入の増加が見込まれます。



- ④長崎港は物流、人流、造船所の3つの機能が近接し、アジアのクルーズ船修繕拠点であるシンガポールより中国に近い、コスト・時間の優位性があります。2バース化によりクルーズ船寄港の増加、着岸状態での簡易修繕も可能となることからクルーズ船の修繕拠点化や発着拠点化に寄与出来ます。



トピックス

赤羽国土交通大臣が長崎港(松が枝地区)を視察！

赤羽国土交通大臣が令和2年6月25日に来崎し、今年度事業採択された松が枝国際観光ふ頭を視察しました。

田上長崎市長及び椎葉所長らから本事業で見込める効果などの説明を行いました。

赤羽大臣は、現在コロナウイルスの影響でクルーズ船は厳しい状況にあるが、長崎の皆さんのクルーズに対する熱い想いやクルーズの老舗としての誇りを聞き、国として松が枝2バース化事業を予定通り進める、修繕事業についても国として拠点化に向けてしっかり推進したいという意向を示しました。



田上市長 赤羽大臣

田上長崎市長からの「まちづくり」についての説明状況



椎葉所長

椎葉三菱重工業株式会社長崎造船所長からのクルーズ修繕事業についての説明状況



熊野所長

熊野長崎港湾・空港整備事務所長からの松が枝2バース化事業概要についての説明状況

フレッシュマン紹介

名前: 鶴留悠暉
配属先: 工務課
出身地: 鹿児島県



今年度国土交通省に入省しました、鶴留悠暉です。大学までずっと鹿児島県で過ごしており、大学では海に関することを学びました。業務内容としては、長崎空港に関する業務を主に担当しています。長崎空港は世界初の海上空港であり、私が大学で学んだ内容と共通しているところもあるため、とても興味深く、やりがいを感じています。

入省したばかりですが、失敗を恐れず1日でも早く自分に任された仕事を覚えられるよう頑張ります。

名前: 田中拓実
配属先: 企画調整課
出身地: 福岡県



今年度国土交通省に入省しました、田中拓実です。事務所内では自分が一番若いので、元気に働き事務所を盛り上げていけたらいいなと思っています。私の今年度の目標は会議などに出席し、自分をどんどん売り込み事務所と自分を知ってもらいたいと思っています。

入省してまだあまり時間も経っておらず、分からないことが多いため上司や先輩から色々学び、1つ1つ成長していきたいと思っています。



国土交通省 九州地方整備局
長崎港湾・空港整備事務所

〒850-0961 長崎市小ヶ倉町3丁目76-72
TEL: 095-878-5175 FAX: 095-878-6734
URL: <https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/nagasaki/>

フリーダイヤル おーいに よくなれ みなと
0120-497-370

最寄りの港湾・空港整備事務所につながります

